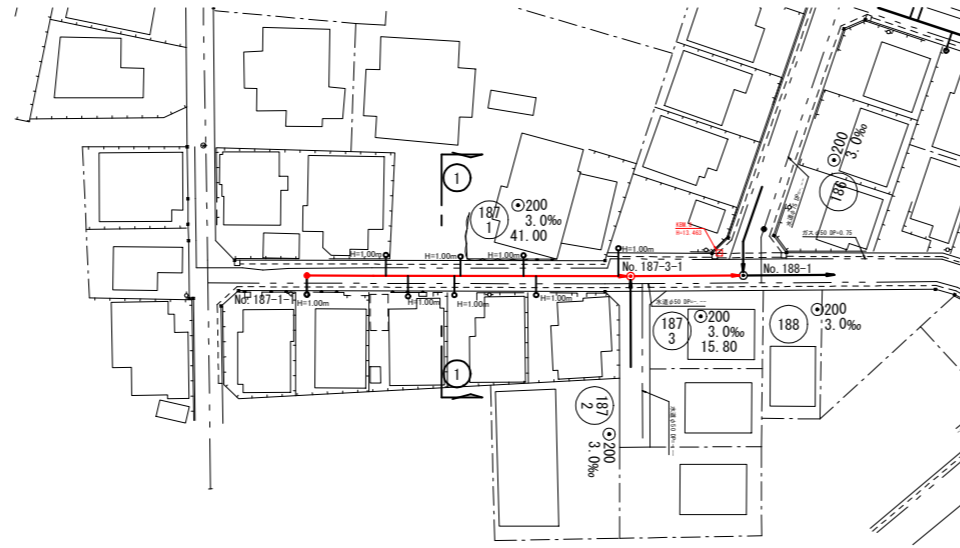


参考資料

## 開発行為等による公共下水道管設計標準構造図

野田市建設局土木部下水道課

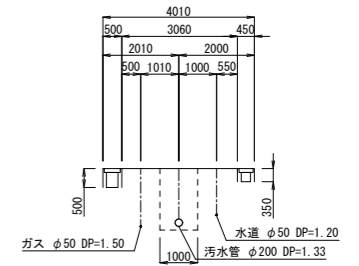
平面図 縮尺 1:500



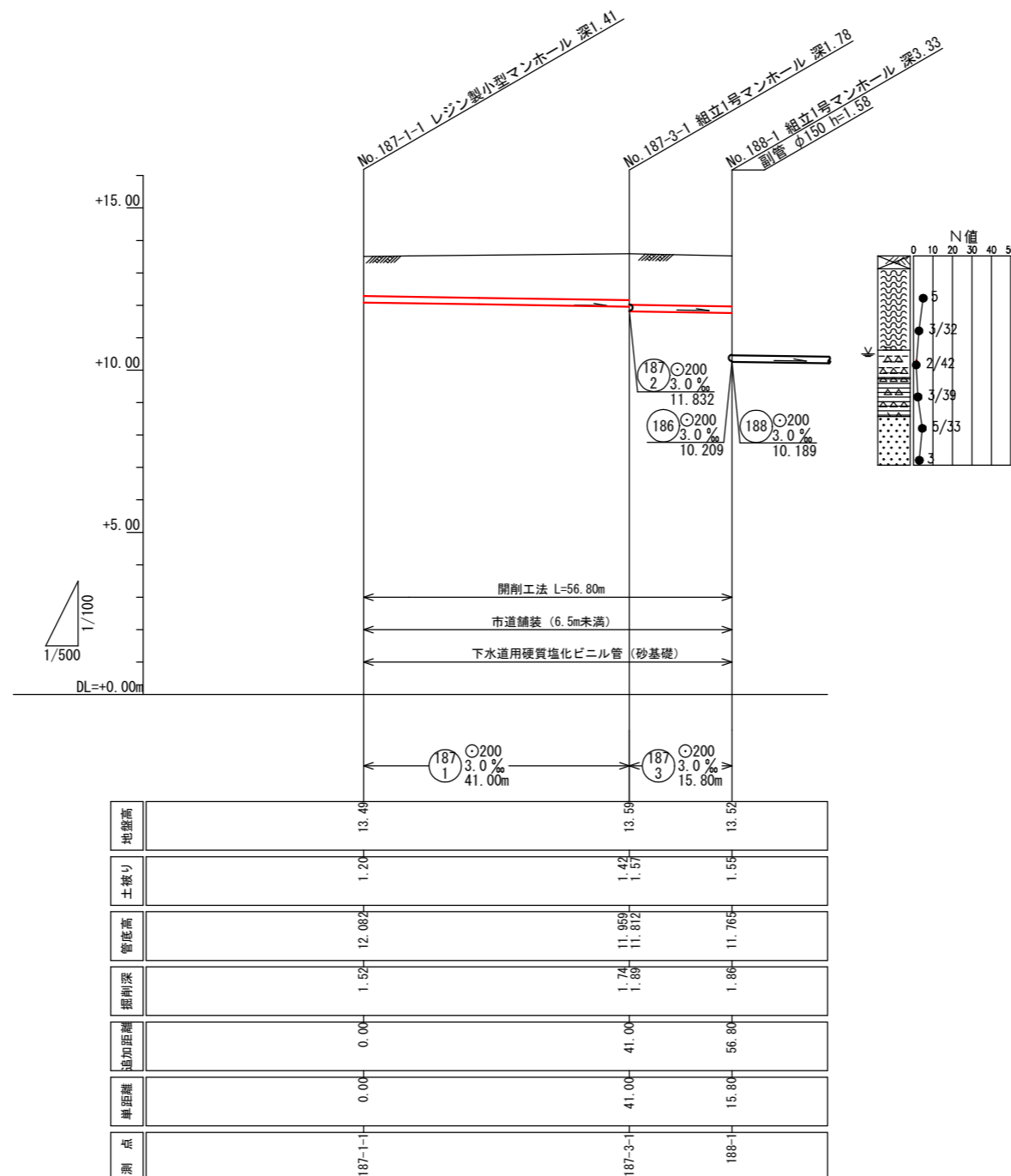
参考資料

横断面図 縮尺 1:100

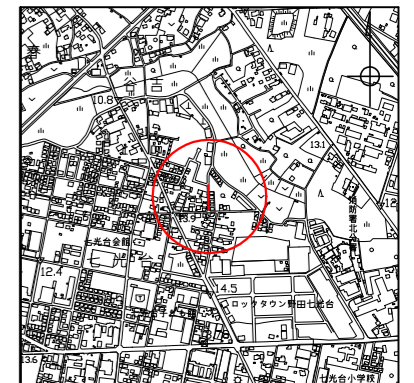
① - ①



縦断面図 縮尺 縦 1:100 横 1:500



位置図 縮尺 1:10,000



公共下水道工事		
令和 年度	〇〇工事	
路線名	管渠施設	
工事箇所	野田市〇〇地先	
図面種別	平面図・縦断面図・横断面図	
図面番号	全 葉のうち 号	
縮 尺	図 示	内容表示
野田市建設局土木部下水道課		

1号組立マンホール標準図 縮尺 1:20

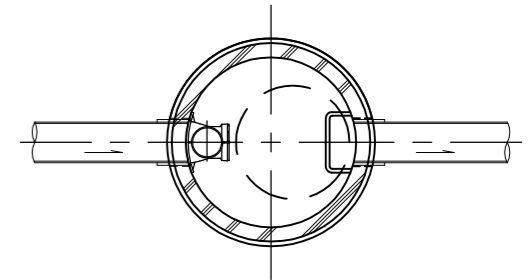
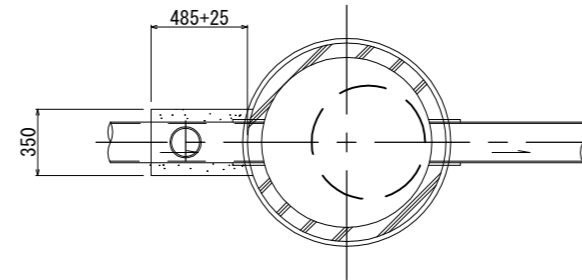
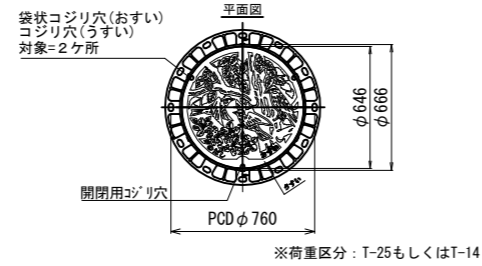
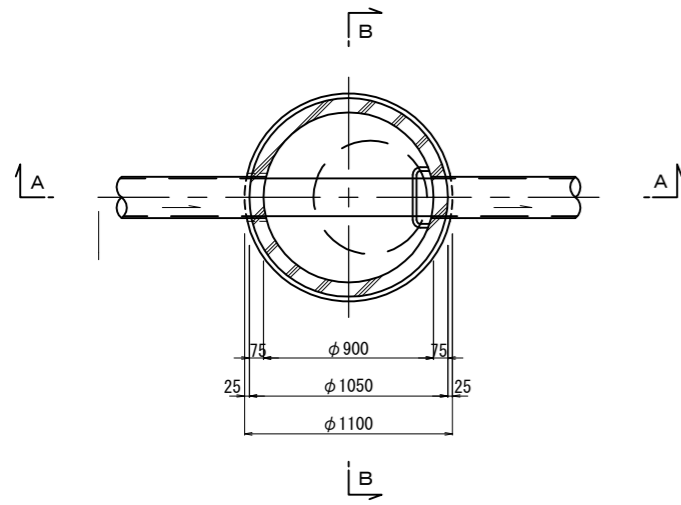
副管標準図 縮尺 1:20

平面図

鉄蓋平面図

外副管  
平面図

内副管  
平面図

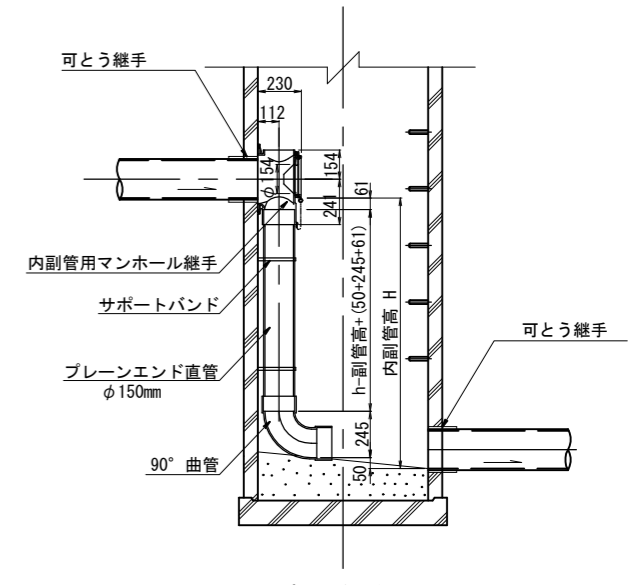
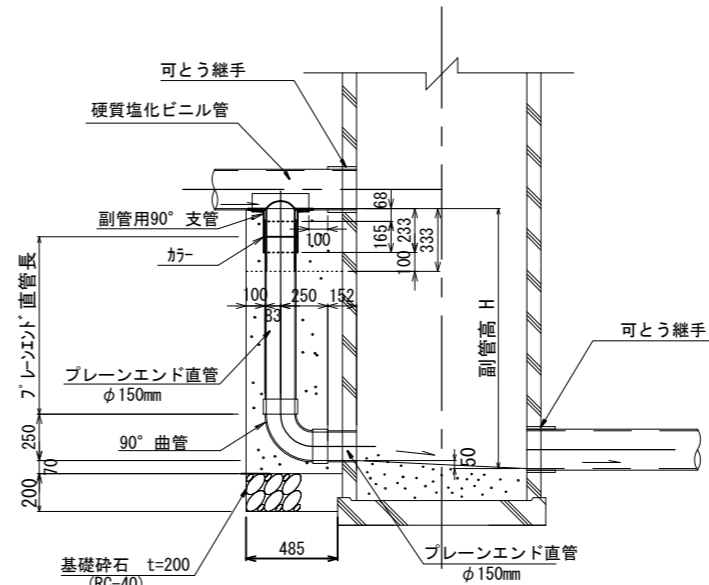
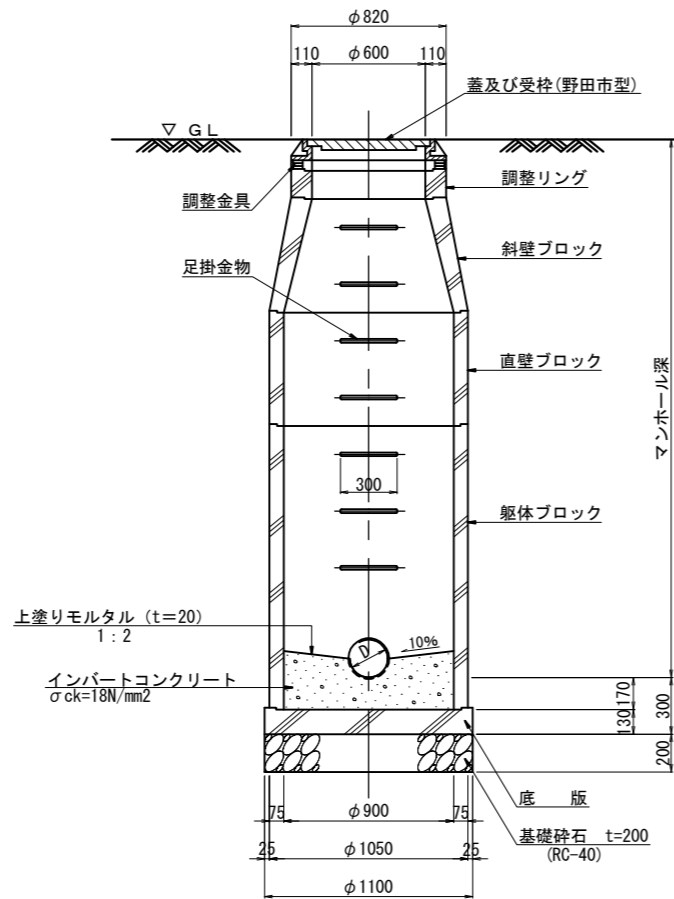
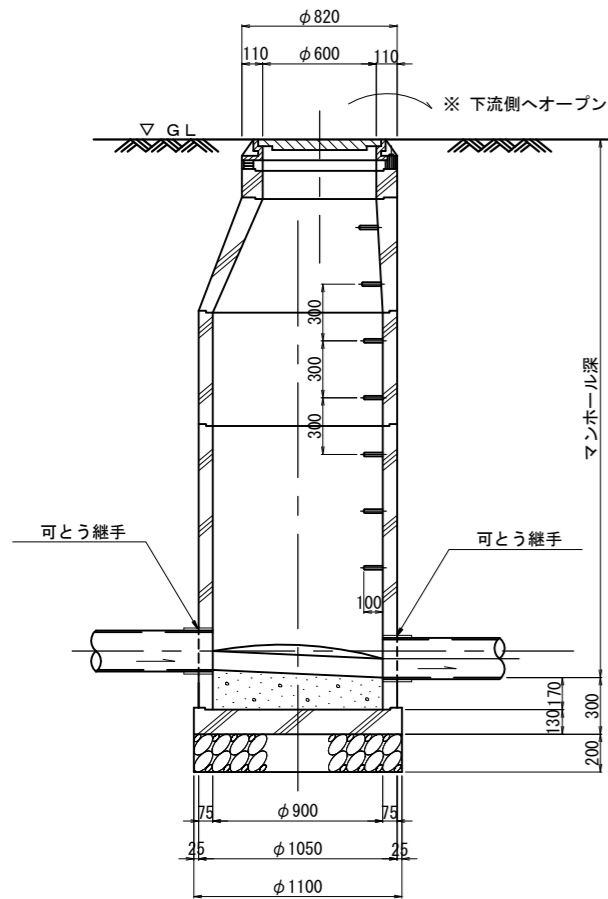


A-A断面図

B-B断面図

断面図

断面図



特記: 1) 計画管に対する副管(φ150)は90°曲管、ブレンエンド直管まで立ち上げる。  
防護コンクリートは本管の管底より233+100=333mmまで立ち上げるものとする。(下部施工)  
2) 既設副管(φ150)への取付けは副管用90°支管、カラーにて接続する。  
防護コンクリートは既設防護コンクリートと本管間333mmを打設する。(上部施工)

特記 サポートバンドの設置個数は下記の通りとする。  
0. 6~1.5m 1箇所  
1. 5~3.0m 2箇所  
3. 0~4.5m 3箇所

※斜壁(H-300)は原則として使用しない

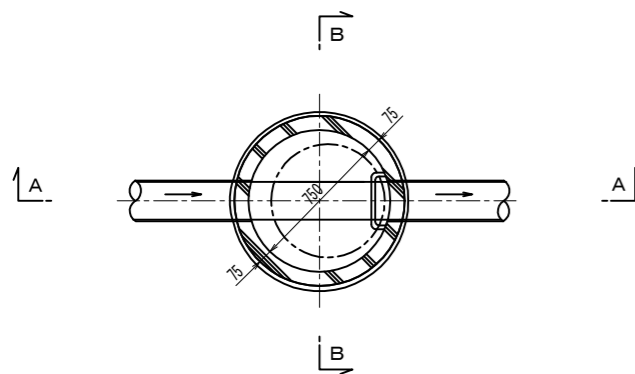
※仕様はJSWAS A-11、G-4、K-1に準ずる

公共下水道工事		
令和	年度	〇〇工事
路線名		管渠施設
工事箇所	野田市〇〇地先	
図面種別	1号組立マンホール標準図 副管標準図	
図面番号	全業のうち 号	
縮尺	図示	内容表示
野田市建設局土木部下水道課		

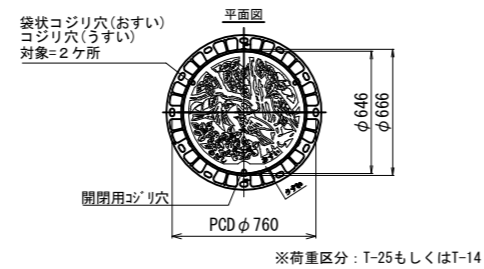
### 0号組立マンホール標準図 縮尺 1:20

### 楕円組立マンホール標準図 縮尺 1:20

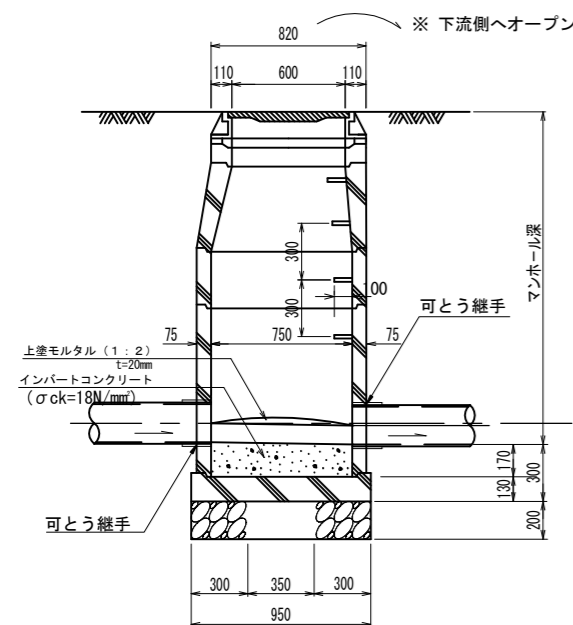
平面図



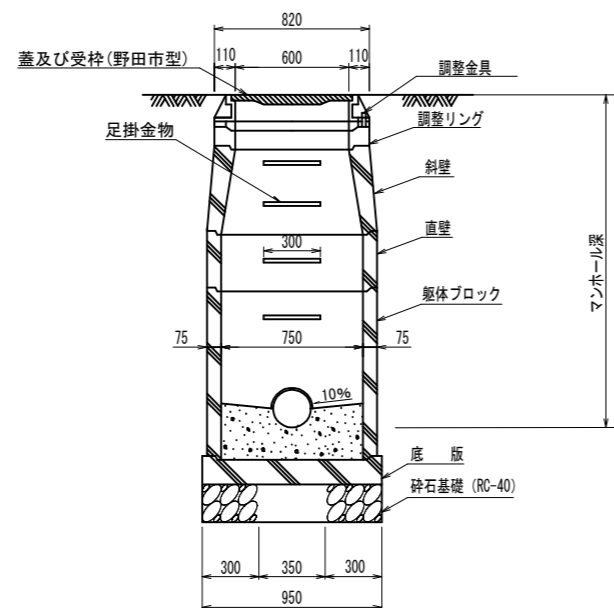
鉄蓋平面図



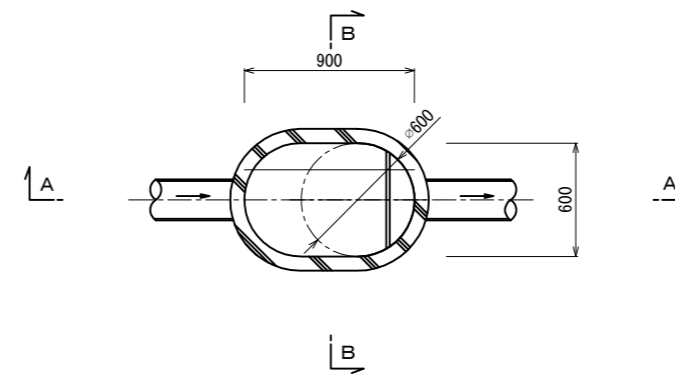
A-A断面図



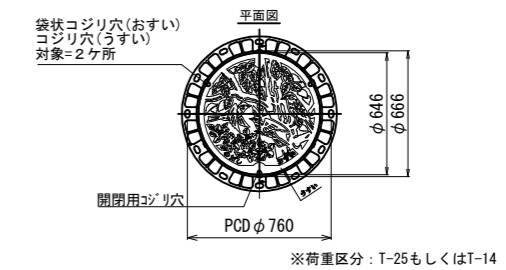
B-B断面図



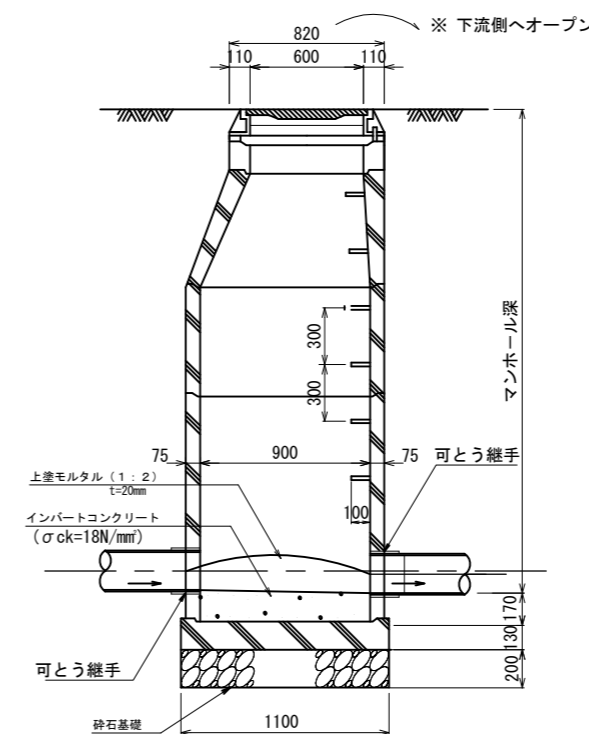
平面図



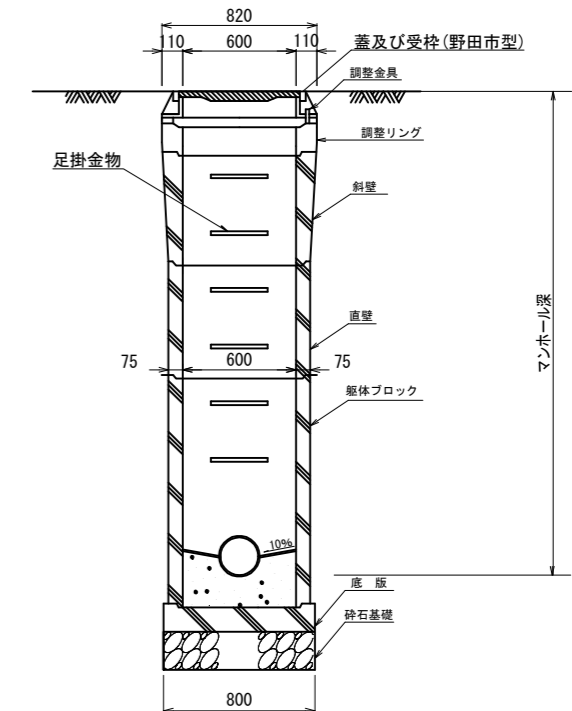
鉄蓋平面図



A-A断面図



B-B断面図

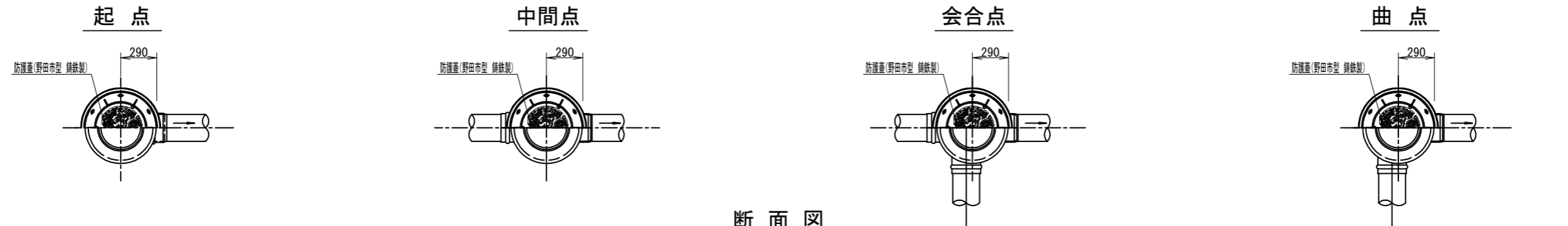


※仕様はJSWAS A-11、G-4に準ずる

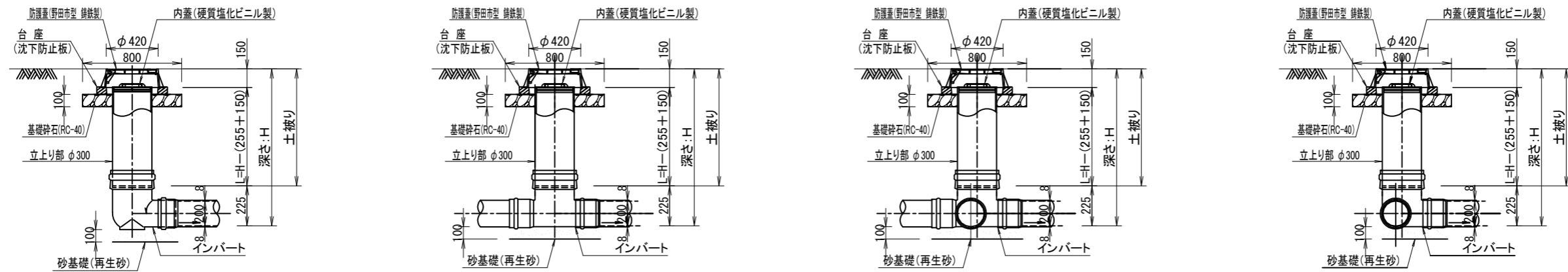
公共下水道工事			
令和	年度	〇〇工事	
路線名		管渠施設	
工事箇所	野田市〇〇地先		
図面種別	0号組立マンホール標準図 楕円組立マンホール標準図		
図面番号	全〇業のうち〇号		
縮尺	図示	内容表示	
野田市建設局土木部下水道課			

小口径（塩ビ）マンホール標準図 縮尺 1:20

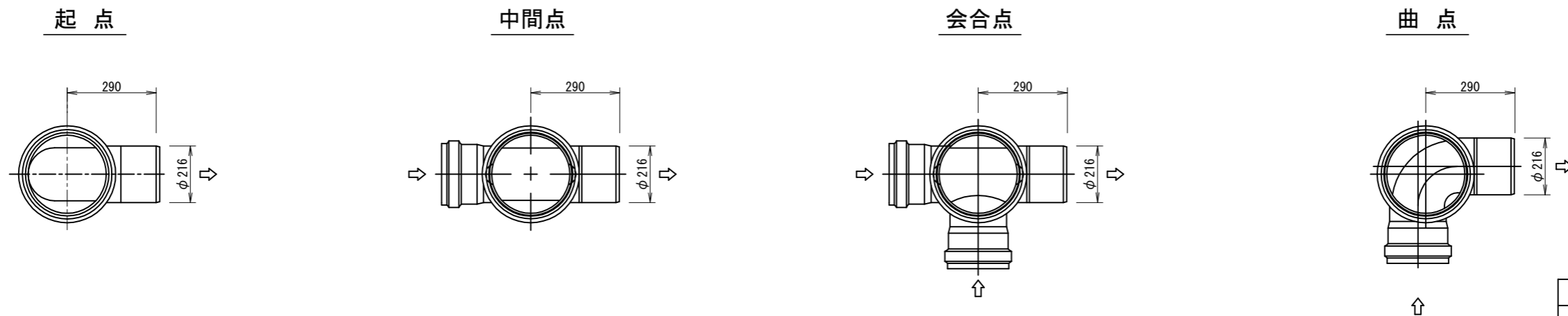
平面図



断面図



インバート詳細図 縮尺 1:10

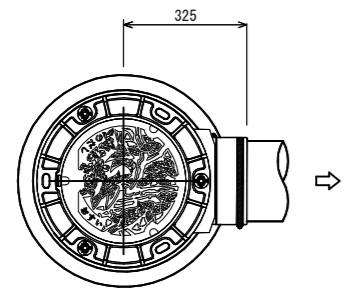


※仕様はJSWAS K-9に準ずる

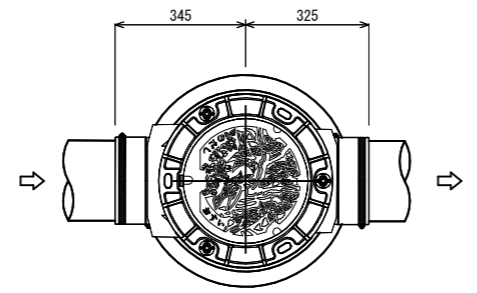
公共下水道工事			
令和	年度	〇〇工事	
路線名		管渠施設	
工事箇所	野田市〇〇地先		
図面種別	硬質塩化ビニル製小型マンホール標準図		
図面番号	全	業のうち	号
縮尺	図示	内容表示	
野田市建設局土木部下水道課			

レジンマンホール標準図 縮尺 1:10

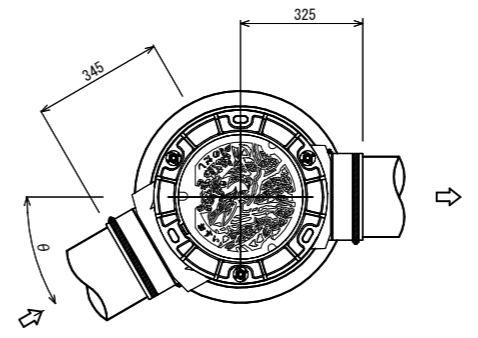
起点



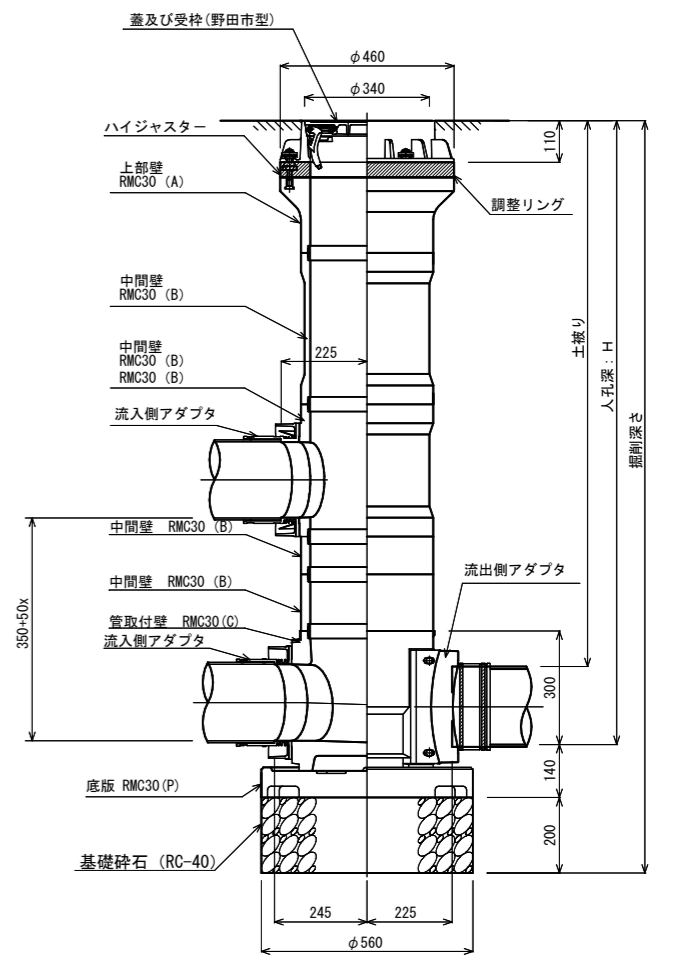
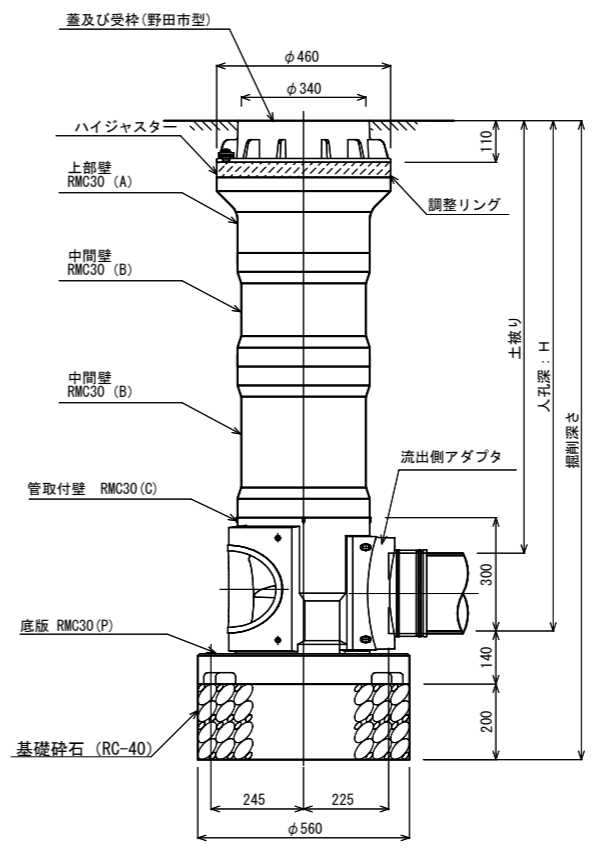
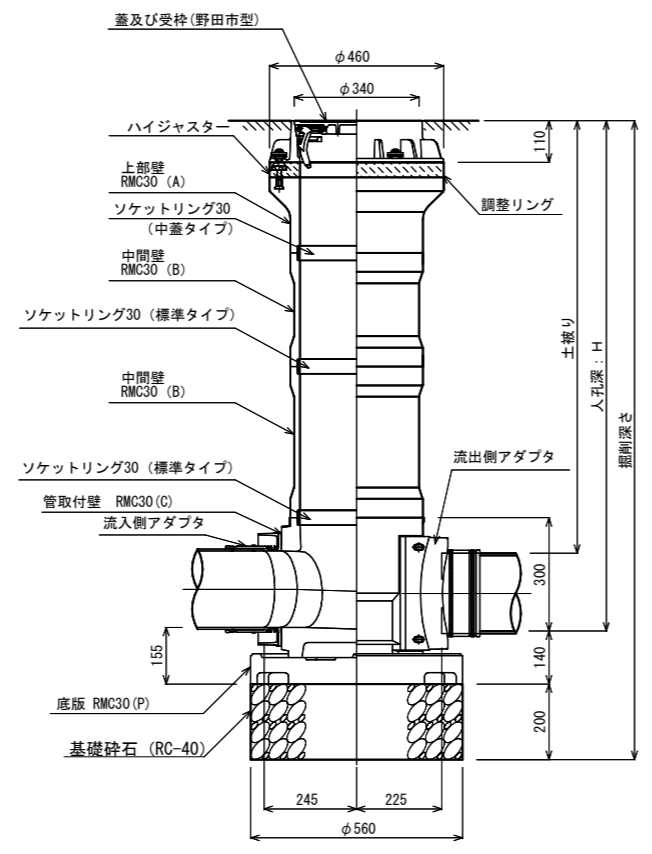
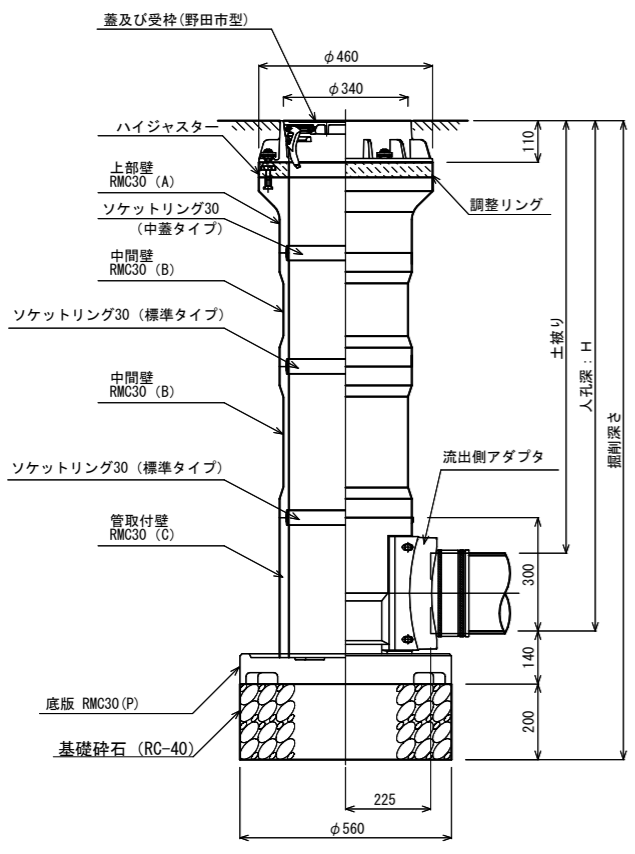
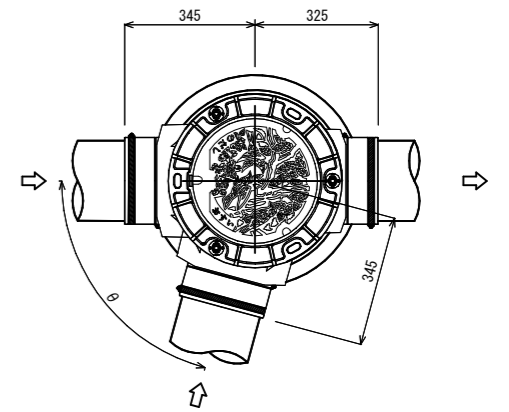
中間点



会合点



曲点

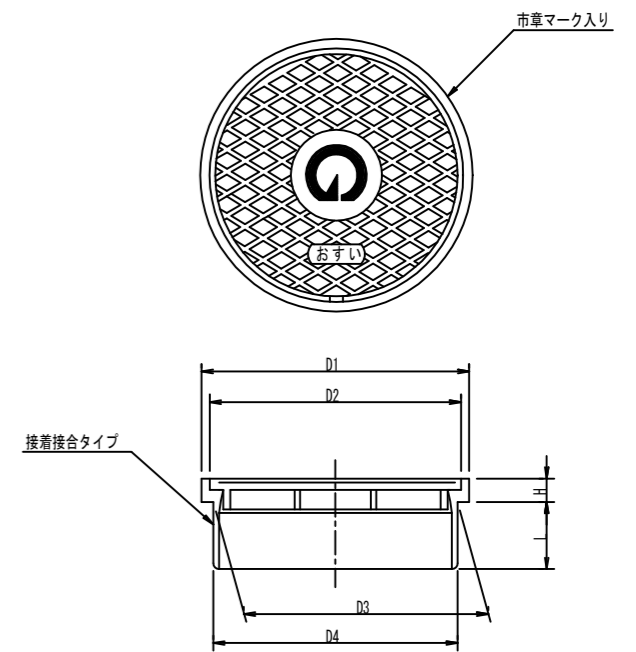


※仕様はJSWAS K-10に準ずる

公共下水道工事		
令和	年度	〇〇工事
路線名		管渠施設
工事箇所	野田市〇〇地先	
図面種別	レジンマンホール標準図	
図面番号	全	業のうち 号
縮尺	図示	内容表示
野田市建設局土木部下水道課		

取付管布設標準図 縮尺 1:20

塩ビ製差し口形ワンタッチ蓋 (φ200用)

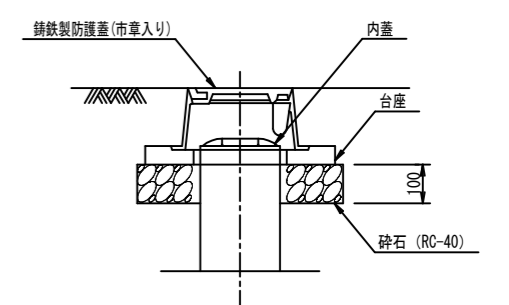


(単位: mm)

ます径	D1 (最小)	D2 (最小)	差し口外径		t (最小)	L (最小)	H (最小)	
			D3	許容差 D4 (参考)				
200	212	194	203.0	±0.8	201	8	50	18

※D2は、蓋単体の外径及び受枠の内径を示す。

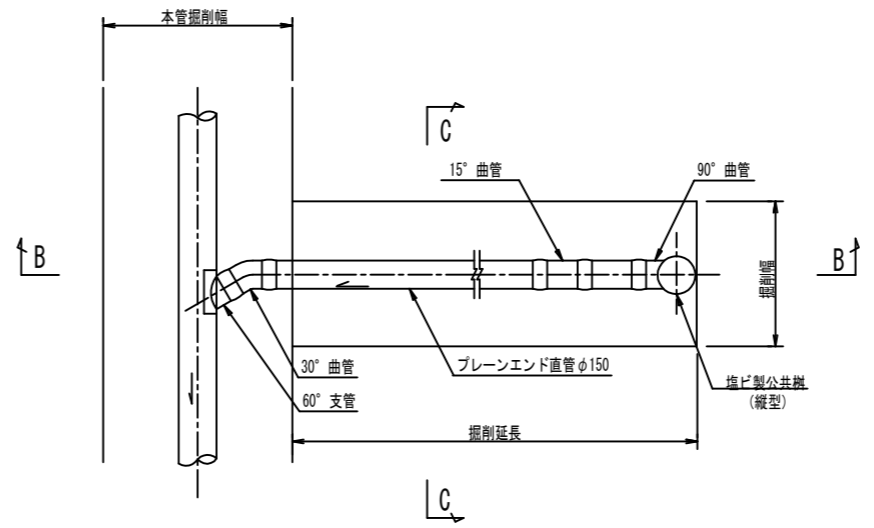
铸铁製防護蓋 縮尺 1:10 (φ200用)



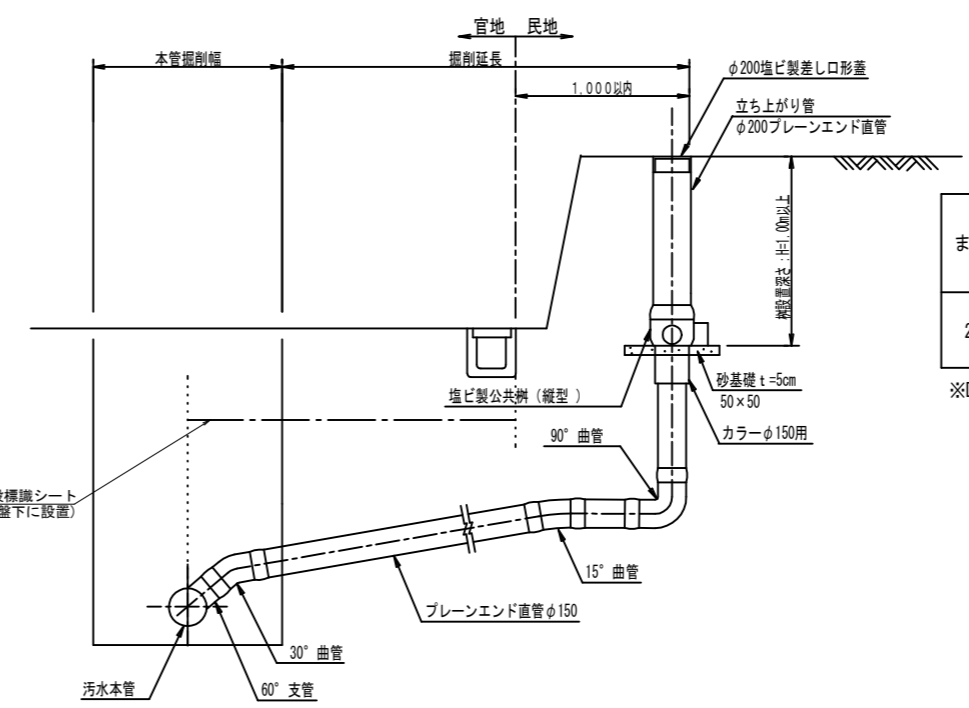
※使用する製品の仕様は、下記に準ずること。  
 JSWAS K-1  
 JSWAS K-7  
 JSWAS G-3

公共下水道工事		
令和	年度	〇〇工事
路線名	管渠施設	
工事箇所	野田市〇〇地先	
図面種別	取付管布設標準図	
図面番号	全 葉のうち 号	
縮尺	図示	内容表示
野田市建設局土木部下水道課		

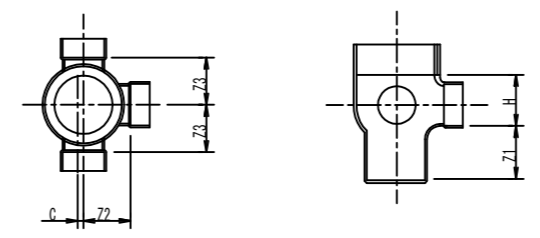
平面図



B-B 断面図



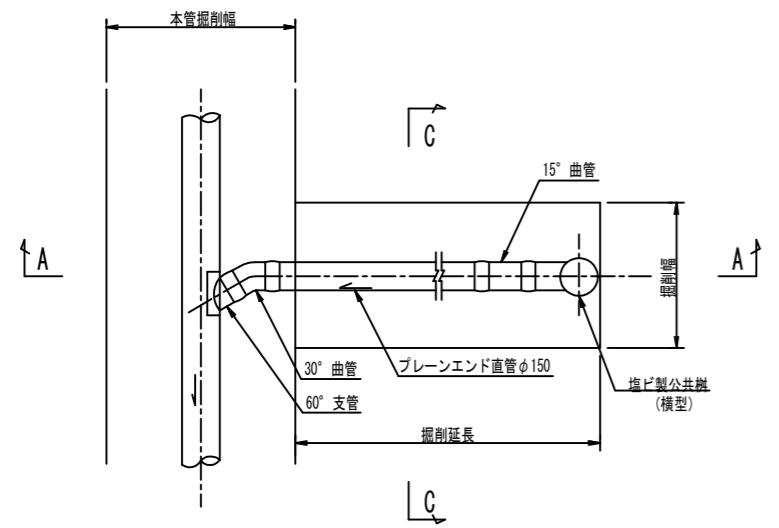
縦型 (DR90WY)



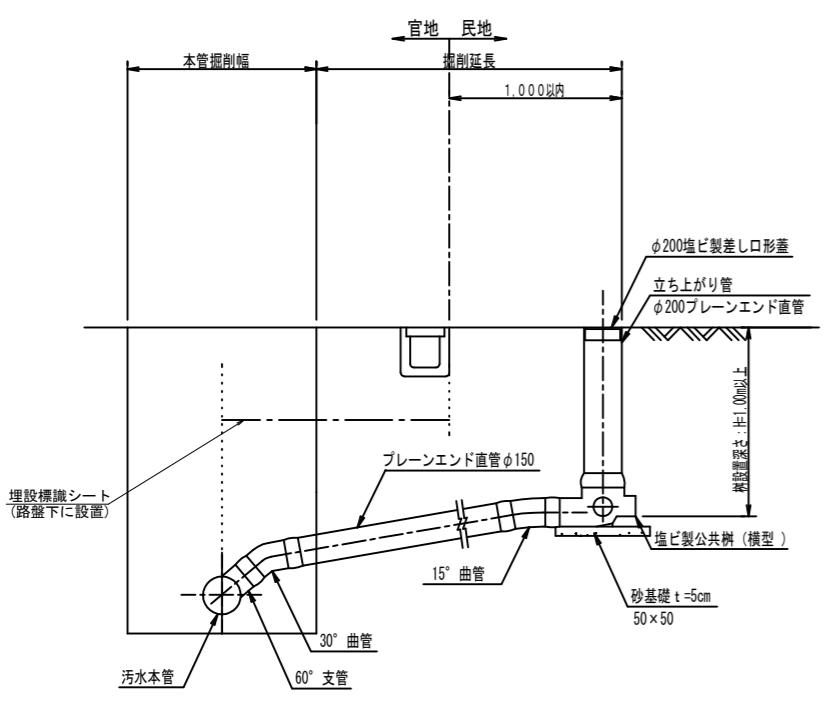
(単位: mm)

呼び径		Z1 (最小)	Z2	Z3	C	H
ます径	流入側 流出側	差口形			(最大)	(参考)
200	100 150	140	125	125	30	135

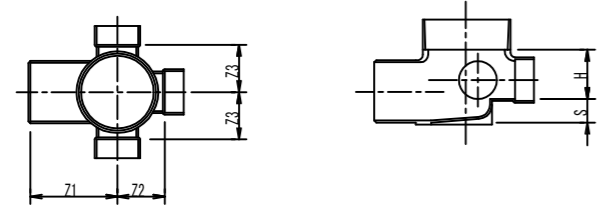
平面図



A-A 断面図



横型 (90WY)



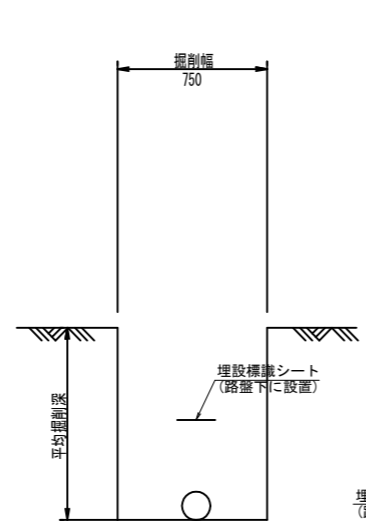
(単位: mm)

呼び径		Z1 (最小)	Z2	Z3	S		H
ます径	流入側 流出側	差口形			(最小)	(最大)	(参考)
200	100 150	230 (285)	125	125	20 (90)	105 (130)	135 (155)

※ ( ) 内に示す値は、大曲り形状の寸法を示す。

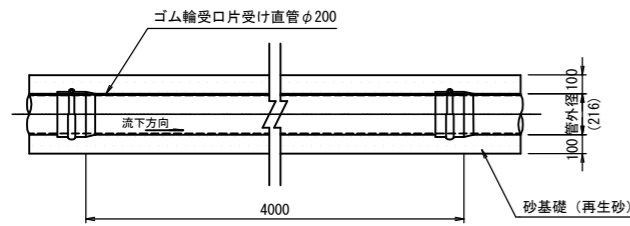
公共樹 90° 三方向合流 縮尺 1:10 (差し口形)

C-C 断面図

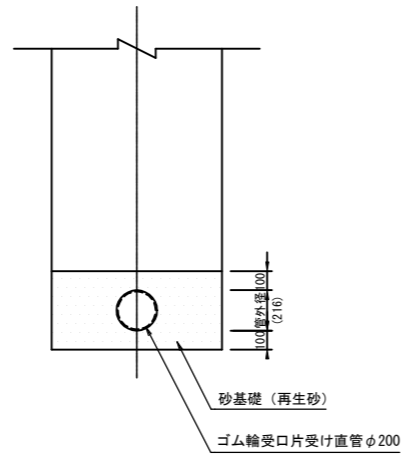


### 砂基礎標準図 Free

横断面図

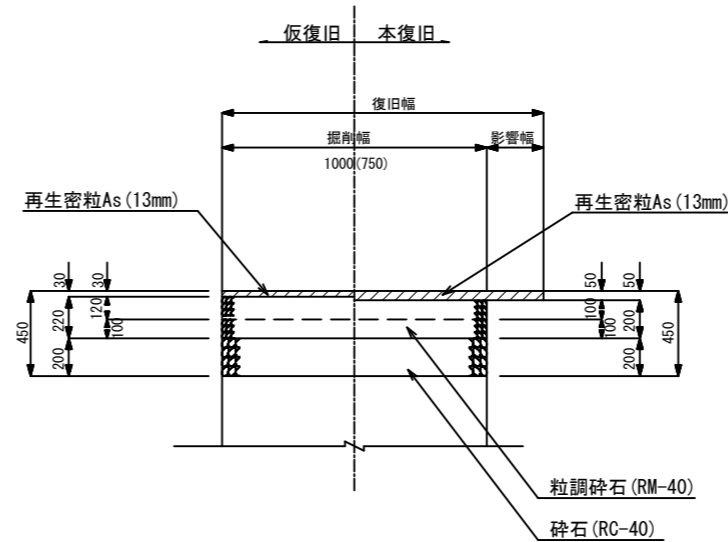


横断面図

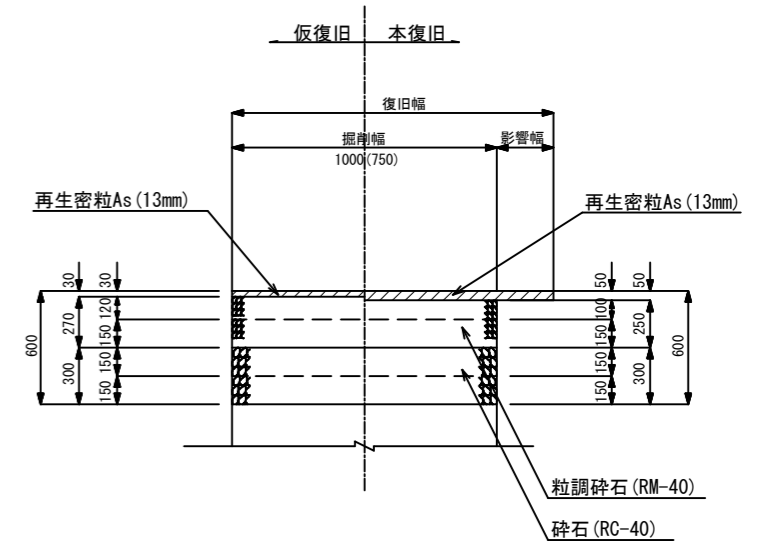


### 舗装復旧図 Free

車道(幅員6.5m未満)



車道(幅員6.5m≦12.0m)

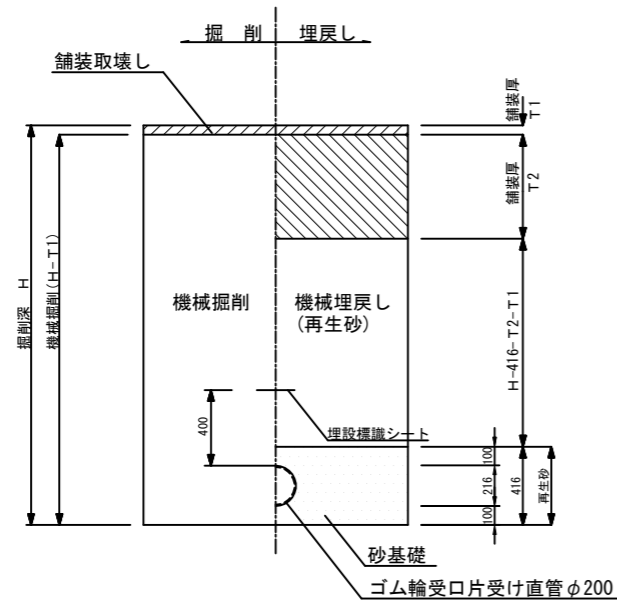


※ ( ) 内の値は、素掘りの場合の開削幅を示す。

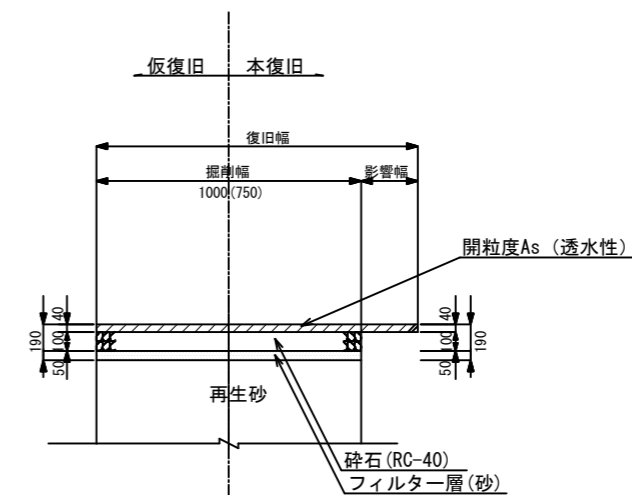
※ ( ) 内の値は、素掘りの場合の開削幅を示す。

### 土工標準図 Free

市道部



歩道



※ ( ) 内の値は、素掘りの場合の開削幅を示す。

※注：埋戻し材、舗装構成、舗装復旧については道路管理者の指示を優先とする

公共下水道工事		
令和 年度	〇〇工事	
路線名	管渠施設	
工事箇所	野田市〇〇地先	
図面種別	砂基礎標準図・舗装復旧図・土工標準図	
図面番号	全	葉のうち 号
縮尺	図示	内容表示
野田市建設局土木部下水道課		



仮設山留工標準図 縮尺 1:30

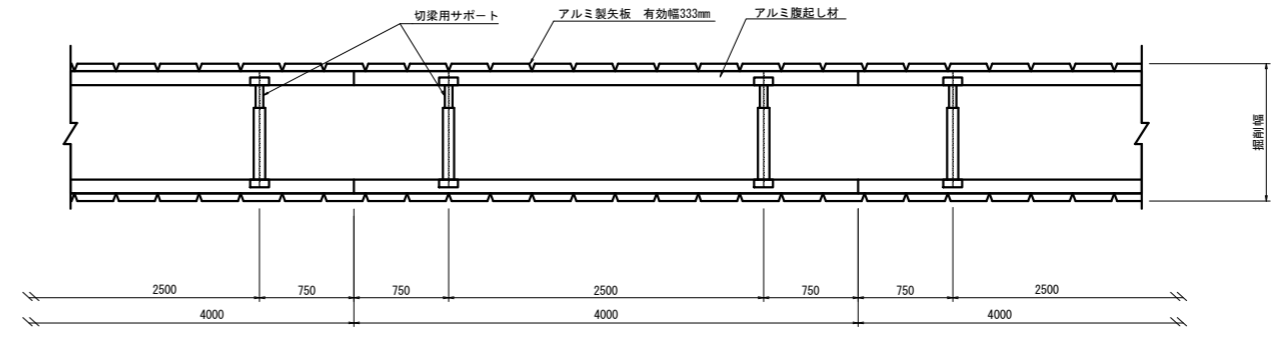
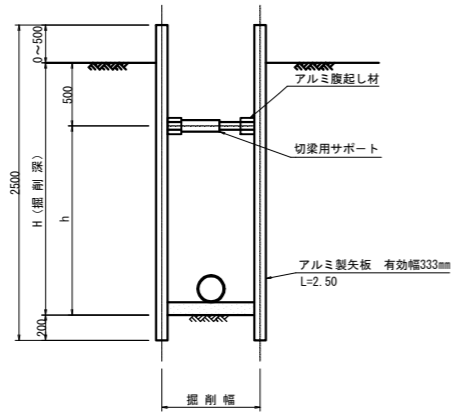
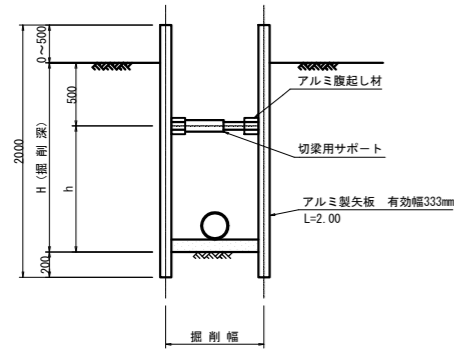
断面図

平面図

支保 1 段

$H \leq 1.80$

$H \leq 2.00$



断面図

支保 2 段

支保 3 段

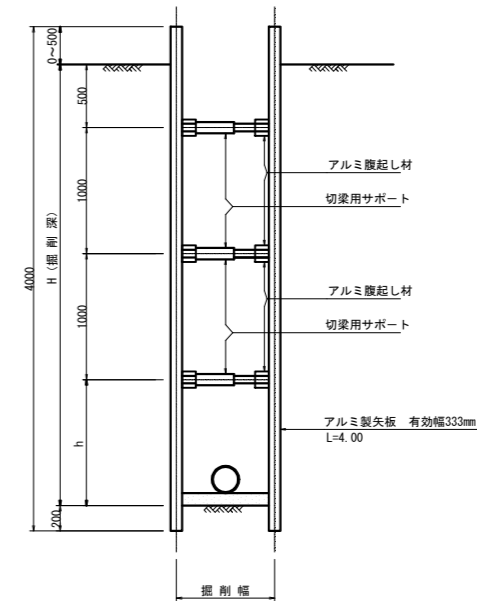
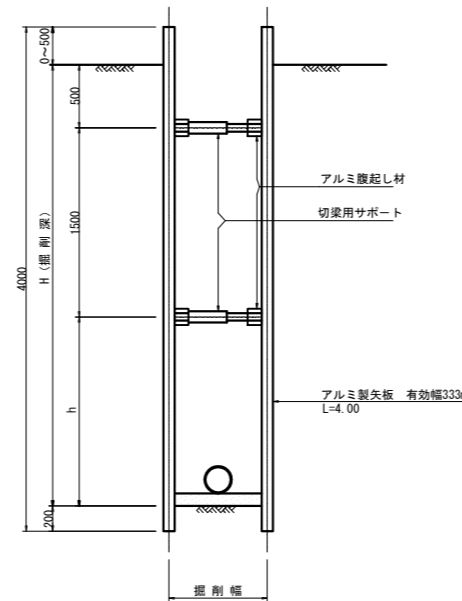
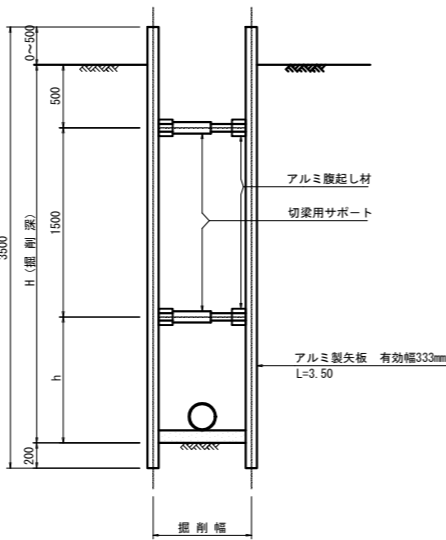
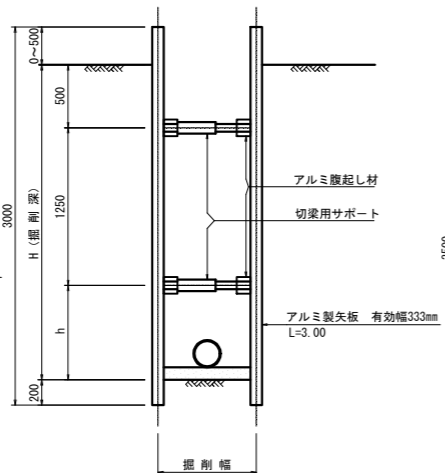
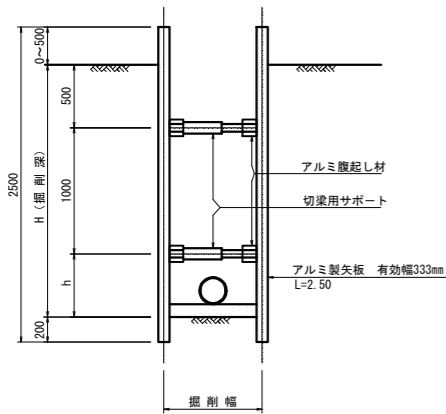
$H \leq 2.30$

$H \leq 2.80$

$H \leq 3.30$

$H \leq 3.50$

$H \leq 3.80$



公共下水道工事			
令和	年度	〇〇工事	
路線名			管渠施設
工事箇所	野田市〇〇地先		
図面種別	仮設山留工標準図		
図面番号	全 業のうち 号		
縮尺	図示	内容表示	
野田市建設局土木部下水道課			